

6月市議会が閉会しました 補正予算、安保法制（戦争立法）廃案を求める請願、教科書採択に関する請願に討論

7月3日、6月市議会が閉会しました。最終日には、なすまどか議員が補正予算に対する反対討論、山部ひろし議員が安保法制（戦争立法）の廃案を求める請願に賛成討論、上野みえこ議員が教科書採択に関する（不当な政治介入を止め、父母・教師の意見を尊重することを求める）請願に賛成討論、MICE建設中止を求める請願に質疑を行いました。主な議案、意見書についての賛否は右表の通りです。

6月議会の主な議案等への会派の賛否状況 賛成○ 反対●

	共産	自民	連合	公明	未来	創生	市政	教育	自由	善進	創世	和
2015年度一般会計補正予算	●	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
安保法制の廃案を求める請願	○	●	○	●	●	●	●	●	—	●	●	○
教科書採択の不当な政治介入を止め、父母・教師の意見を尊重することを求める請願	○	●	●	●	●	●	●	●	—	●	●	●
MICE建設中止を求める請願	○	●	●	●	●	●	●	●	—	●	●	●
消費税増税中止を求める請願	○	●	●	●	●	●	●	●	—	●	●	●
TPPに関する情報開示を求める意見書	○	●	○	●	●	●	●	●	—	○	●	○
派遣法改悪・残業代ゼロなど労働法制の改悪中止・雇用の安定を求める意見書	○	●	○	●	●	●	●	●	—	●	●	○

補正予算 マイナンバー、債権（税や保険料の滞納）管理、障がい者相談所などについて指摘

補正予算については、以下の点を指摘し、反対討論を行いました。

◆マイナンバー制度導入に関する予算

全ての住民に付番されたナンバーのもと、多くの情報を一元的に管理するマイナンバー制度は、大量の個人情報の漏えいや不正使用、なりすましの危険があり、憲法が保障するプライバシー権にも抵触する。さらなる税徴収の強化、社会保障の切り下げにつなげていく本質的な狙いがあり、国に中止を求めるべき。

◆債権管理に関する予算

市税や保険料などの債権については、過度な取り立てや差し押さえではなく、払いたくてもはらうことができないなど住民の実情に沿った対応を求める。

◆障がい者生活相談所についての予算

居住区以外の相談所も利用できることを周知するとともに、相談業務の専門性を高めるためにも民間委託はやめるべき。

(会派名) 連合：市民連合、未来：くまもと未来、創生：くまもと創生、市政：市政クラブ、教育：日本の教育を考える会、自由：自由クラブ、善進：善進会、創世：地域創世、和：和の会くまもと
※ 自由クラブは欠席のため（—）となっています。

北口和皇市議のパワハラ問題

市民団体から議会として真相究明に取り組むことを求める要望書

食肉センター廃止に伴う業者間の契約をめぐる、北口和皇議員が不当な介入を行い、パワーハラスメントをはたらいたとされる問題。市民団体より「議会としても真相究明と厳正な対応を求める要望書」が、議長あてに提出されました。要望項目は以下の通りです。
(1) 市議会として「北口和皇議員の政治倫理に関する特別

委員会」を設置し、「不当要求」や「パワーハラスメント」など潜在化している市職員や市民の声を拾い、徹底した真相究明を行うこと。
(2) 今年1月に市のコンプライアンス担当官から指摘のあった「ある議員の市職員に対するパワハラ」についても、実名の公表も含め調査を行うこと。

日本共産党 市議会だより

発行：日本共産党熊本市議団

上野みえこ なすまどか 山部ひろし

熊本市中央区手取本町1-1 3階

NO. 955

2015年7月12日

電話 328-2656

FAX 359-5047

メール：kumamsu@gamma.ocn.ne.jp

HP：http://www.jcp-kumamoto.com/

子どもたちが安心して、育ち、学べる環境を！

山部ひろし議員の一般質問 No. 2 子ども医療費助成の拡充、少人数学級の完全実施についてただしました

子ども医療費助成 ―市長公約の一丁目一番地のはずが…

大西市長の公約のトップに掲げられていた、中3までの子ども医療費無料化。しかし、本年度当初予算では、予算化が見送られました。これには、公約に期待していた子育て世代の方々から、大きな失望の声があがりました。

熊本市の子ども医療費助成は、熊本都市圏13自治体のなかでも、最

低レベルです。(下表)

国の悪政のもと、経済格差がひろがるなか、子どもの貧困は外部から見えにくく、深刻な問題になってきています。

子どもたちが、どの家庭に生まれても、安心して必要な医療が受けられるよう、市長はすみやかな公約の実現を果たすべきです。

子育て世帯が近隣市町村へ転出

― 植木町・城南町では、月500円の負担増に

こうした状況もと、いま熊本市から近隣自治体への転出が増えています。県の人口調査でも、菊陽町、合志市、益城町などへ北区、東区からの転出が超過しており、市も、「(子ども医療費助成が、転出超過の) 様々な要因の一つと考えている」と認めました。

また、植木町、城南町では、町独自の就学前医療費無料が、合併にともない、月500円の負担増となりました。合併時の「サービスは高い方、負担は低い方へ」の約束に反するものです。受診抑制につながりかねない窓口負担はやめ、全市的に完全無料化を果たすべきです。

少人数学級の完全実施へ

― 国会では、文科大臣も文科委員会も全会一致で推進を決定

この課題は、今国会でも大きな動きがありました。衆院文科委員会で、日本共産党の畑野君枝議員の質問に対して、下村文部科学大臣は、小中学校での35人学級の推進について、法を改正し、来年度予算の概算要求に盛り込む検討を表明しました。政府としても、とても前向きな取り組みが表明されています。

熊本市は、国に先んじてこの課

題に取り組み、現在では小1から小4、そして中1で実施されていますが、現状ではその推進について、足踏み状態が続いています。

少人数学級の完全実施について「現状での内容充実をはかる」「国の動きを注視する」との市の答弁に対し、決して国の対応待ちにならないよう、完全実施へのさらなる取り組みを求めました。

都市名	対象年齢		所得制限	自己負担の状況 他
	入院	通院		
玉東町	高校修了	高校修了	なし	なし
山都町	高校修了	高校修了	なし	なし
菊陽町	中学修了	中学修了	なし	なし
大津町	中学修了	中学修了	なし	なし
西原村	中学修了	中学修了	なし	なし
益城町	中学修了	中学修了	なし	なし
嘉島町	中学修了	中学修了	なし	なし
御船町	中学修了	中学修了	なし	小学生以上は入院2000円/月、外来1000円/月
甲佐町	中学修了	中学修了	なし	なし
合志市	小学修了	小学修了	なし	なし
宇土市	小学修了	小学修了	なし	小学生以上は入院2000円/月、外来1000円/月
宇城市	小学修了	小学修了	なし	小学生以上は入院2000円/月、外来1000円/月
熊本市	小学3年	小学3年	なし	医科3歳以上、歯科5歳以上 500円/1ヶ月1医療機関